

- 1 日時： 令和元年6月28日（金）9:30～16:00 <基礎編>
- 2 場所： NPO 法人今庄旅籠塾 旧旅籠若狭屋（南越前町今庄 75-13）
- 3 目的：
  - ・ 地域活性化に向けた学校地域連携による教育を実現するため、地域資源活用（町並み保存）の実際に触れ、その連携の手法を学ぶことで、伝統技術や文化を再認識するとともに、地域との協働による教育推進のためのカリキュラム開発をする力をつける。
  - ・ 産業社会の高度化に対応する教育の充実と、地域の課題解決に対応できる力を持ち、厳しい時代を生き抜く力を身に付けた生徒の育成。
- 4 受講者： 工業、商業、農業、水産、家庭科等の教員20名
- 5 講師

有限会社 トモ設計 社長 高嶋 秀夫 たかしま ひでお

一級建築士および設計会社社長として、文化施設、教育施設設計の経験・知見を生かし NPO 法人今庄旅籠塾の設立とともに町並み保存活動を行う。旧福井県教育研究所建物群の設計を担当。地元小中学校で地域学習の講師を務め、小学生町並み絵画展を主催。

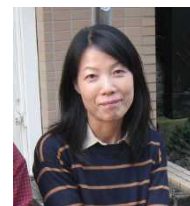
H28 福井県民社会貢献活動知事奨励賞、H29 全国美し国づくり景観大賞受賞。



科学技術高校テキスタイルデザイン科 教諭 大正 公丹子 たいしょう くにこ

「福井すいせん娘」の衣装企画、製作等数々の特徴的な外部連携を指導。TV 映画「チアダン」で使われた「越前織ブックカバー（柳沢ウーベンラベル社製）」もその一つである。

伝統的な織り・染め技術を、テキスタイル分野とデザイン分野を融合したテキスタイルデザインという形に発展継承させながら総合的技術教育を推進。「地域社会と連携した問題解決学習」を実践し、付加価値を創造する力を有する人材育成の道を開いた。



## 6 日程・内容

地域の伝統や文化、産業、暮らし等から教育課程に合う題材を見つけ出し、連携授業として企画し教材に作り上げる。

産業教育（農業・工業・商業・水産等）の改善・充実を図る上で、地域や産業との双方向の連携・交流関係を確立していくことが重要であり、単に地域や産業界の協力を仰ぐというだけでなく、各学校の教育力を地域に還元することにより、地域や産業界との連携・交流関係を築くことができる。

9:00～9:30	受付	講義の内容
9:30～9:35	開講式	外部の立場から、 教育の力を取り込んでまちづくりに生かし、 地域を担う人材を育成
9:35～10:50	「町並み保存と建築技術教育支援」 （有）トモ設計 高嶋 秀夫 <休憩>	
11:00～12:00	意見交換（専門科目との共通性等）	
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:30	「企業連携とデザイン教育」 科学技術高校教諭 大正 公丹子 <休憩>	教育の立場から、 企業の力を取り込んで製品を企画・製作し、 課題解決力を身に付けた生徒を育成
14:40～16:00	地域連携教材づくりと発表	